



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



交通死亡事故現場診断への参加！

沼津地区

実施日時：令和6年5月1日（水） 14：00～15：00
場 所：沼津市植田5番地の4（海岸管理用通路）

参加者：沼津署交通課、富士警察署交通課、安協、沼津市、国土交通省、地元自治会等関係団体（合計20人）

沼津地区安全運転管理協会からは、事務局長が参加

概要：令和6年4月26日（金）午後3時頃、海岸堤防上に設けられた一般車両の通行が制限されている海岸管理用通路において、沼津方面から富士方面に自転車で走行していた男性（71歳）が、転倒して頭部を強打し死亡した事故について、上記日時・場所において現場診断を実施しました。

改善点・対策として、「高齢者に対する事故防止教養の実施」や「ヘルメットの着用啓蒙・促進」があげられました。

【現場診断の状況】



袋井地区

実施日時：令和6年4月9日（火） 14：00～15：00
場 所：袋井市愛野地内 市道上

概要：県警本部交通企画課・交通規制課、袋井署、袋井市役所、**地区安管協会（役員2・事務局1）**、袋井高校・教育委員会、自治会、安協袋井地区支部（合計26人）は、令和6年3月18日に上記場所において、東進中の車両と横断歩道を横断していた自転車の高校生が衝突し高校生が死亡した事故現場において、現場診断を行いました。

現場は、信号の無いT字路交差点の西側に設置された横断歩道上で、現場の検証後に行った検討会では、

- ・安全通行のための対策・交通指導取締りの強化・速度抑制対策
- ・速度標示等の追加、外側線等の標示の修繕等の検討
- ・生徒に対する安全確認の徹底等の交通指導と横断歩道の東側への設置

等の意見が聞かれました。

【現場診断の状況】



掛川地区

実施日時：令和6年5月9日（木） 14:00～14:35
場 所：掛川市三俣903番地の2地先（市道）

参 加 者： 警察本部交通企画課、掛川警察署、掛川市役所、掛川市交通指導員、安協掛川地区支部、**地区安管協会役員・事務局（尾崎工務店・山本組、掛川市役所資産経営課、榛葉鉄工所掛川工場、三笠製薬、大浜中村組、丸栄コンクリート、中部電力パワーグリッド、プロスパイラマニュファクチャリング、矢崎部品大浜工場、掛川市役所大東支所、事務局長）、令和6年度推進事業所（若杉組）** 計29人

概 要： 令和6年3月13日（水）午後7時00分頃、掛川市三俣地先の市道で発生した交通死亡事故に関して、同種事故の再発防止のため、地元住民代表者や交通関係団体代表者等と共に現場診断を行いました。

現場道路は、幅員が狭隘であること、路側帯や路面のダイヤモンドマークが摩耗していたこと、街灯が少なく事故当時は暗くて見づかった等の事故要因を確認し、参加者から道路の状況改善要望等について意見があげられました。

【現場診断の状況】



島田地区

実施日時：令和6年4月18日（木）14：00～14：30
場 所：島田市中河町 県道交差点

参 加 者： 島田警察署、警察本部交通企画課、地元自治会、島田市、県土木事務所、交通安全協会、地域交通安全推進委員、**島田地区安全運転管理協会（岡本廣一会長、事務局長）** 計22人

概 要： 3月18日午後6時頃、島田市中河町の県道交差点において、西に向かって走行していた乗用車が自転車と衝突し、自転車に乗車していた70歳の女性が死亡した交通事故について、上記日時・場所において、事故発生時間帯における事故原因、事故現場における問題点等の検証を行いました。

現場は、県道と生活道路が交わる信号機や横断歩道のない交差点で、普段から住民が道路を横断しているとの状況があり、改めて地元への啓発や照明灯の位置変更だけでなく、停止線の表示や交差点の存在表示を求めるなど多くの意見が出されました。

【現場診断の状況】

